

# 早生桐バイオマス

## 森林・荒廃農地再生と地球温室効果ガス削減



### 早生日本桐『ジャパロニア』とは

成長が早く大量のCO<sub>2</sub>を吸収し、吸収量が最大になった成木の段階で伐採する事により、伐採した切り株から再び新たな芽を出し、再び成木へと成長します【萌芽再生】CO<sub>2</sub>吸収量の多い成長プロセスを繰り返す事により、他の植物と比べ何倍もCO<sub>2</sub>吸収量が多く、数値化する事も実現しました。伐採された早成桐の成木は木材としての用途は様々で、大きな経済効果を生み、環境改善と経済効果をもたらす、今までの常識を変える植物として全世界で注目されています【CO<sub>2</sub>吸収量≒1,000本/42.6t】

別紙、成蹊大学理工学部研究データ御参照下さい

### 【萌芽再生の仕組み】



①4月 再発芽



萌芽再生の写真【12月伐採】

③10月 6ヶ月後



②5月 1ヶ月後



一般財団法人 クール・アース資料より

# 早生桐バイオマス

## 植林地の選定と植林手法・成長過程

### ① 森林伐採後や耕作放棄地・遊休地を特定

土地を選定する場合、地下約3m程度の掘削調査が必要

(桐は深層根の為、地中に岩盤や粘土層・地下水があると成長に悪影響)

➡ 大雨による土砂崩れの防止に有効

3m～4m間隔での植林とするので、約1,000本～625本/haを基本とする

### ② 土壌PH値 6～7が望ましい



育苗所 苗



植樹後 2カ月経過



植樹後 1年経過

植樹後 3年経過  
4m間隔の植林地  
625本/1ha



一般財団法人 クール・アース資料より

4m間隔の植栽地写真

従来の日本桐



20年で直径約40cm

早生日本桐



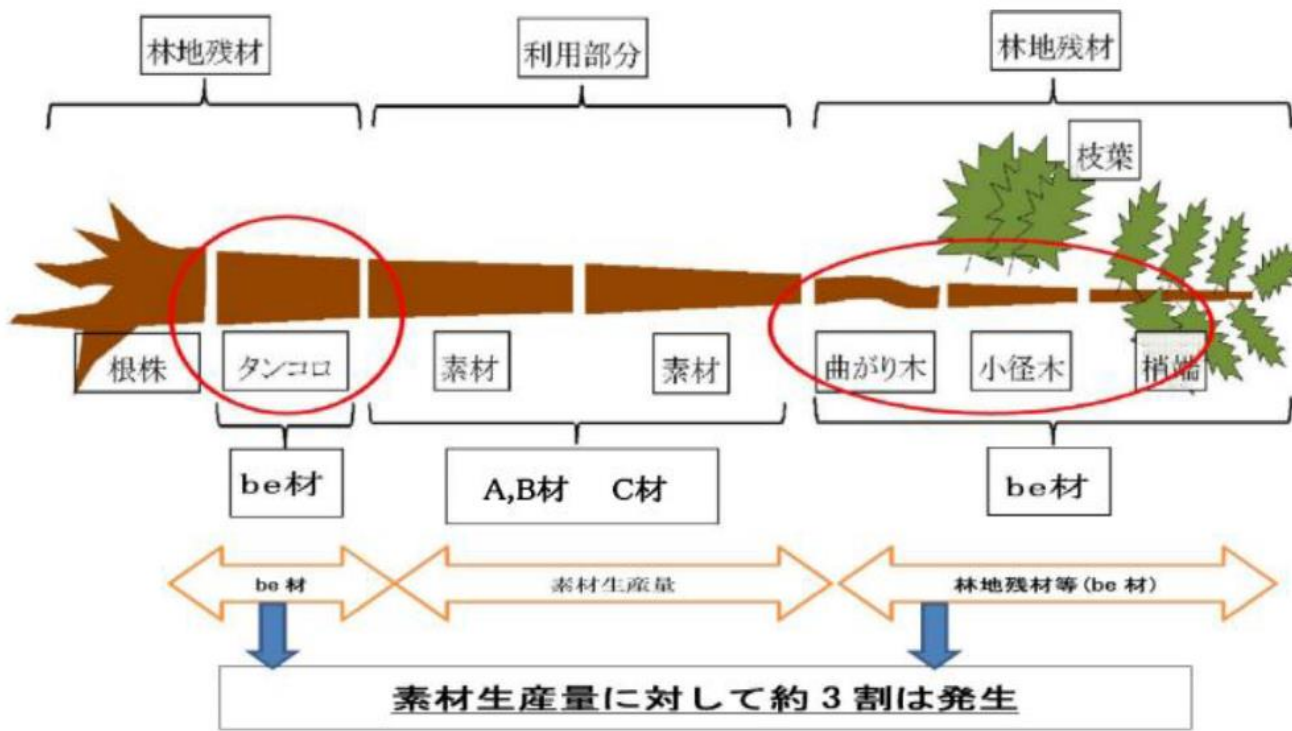
植樹後4年 40cm×45cmに成長  
【兵庫県丹波篠山】



植樹後 5年経過【福島県郡山市】

# 早生桐バイオマス

## 早成桐伐採後 丸太の活用



①素材 A・B・C材 ⇒ 合板加工用材  
直径30cm以上【2m×3本】約0.5m<sup>3</sup>  
販売時 m<sup>3</sup>単位  
※元口と末口の寸法差 2cmが理想

②タンコロ及び先端部・枝葉  
⇒ バイオマス燃料

販売時 重量(kg) cal/t  
発熱量が高く、灰分が少ないので  
バイオマス燃料として最適評価

上記他、活性炭原料やキャパシタ電極  
用原料、セルロースナノファイバー  
【CNF】用原料としても期待される。

より付加価値の高い製品開発を推進す  
る事で、三方良しの原料となり得る！

一般財団法人 クール・アース資料より

# 早生桐バイオマス



福島県 郡山市の一財クール・アース栽培実験場にて 8月10日視察

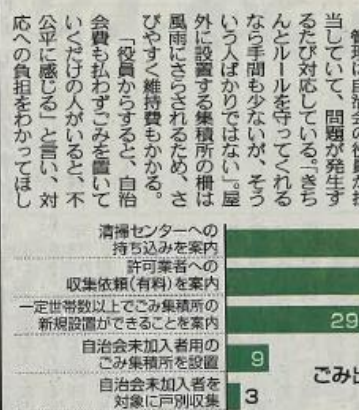
# 中日新聞記事 抜粋

## 地域の分断避けたい

### 「ごみと自治会」 役員のジレンマ

自治会退会とごみ集積所利用の問題を取り上げた本紙七月三十一日付の記事「ごみと自治会」には、ごみ集積所を管理する自治会役員側からも意見が寄せられた。浜井市の自治会役員七十代男性は「退会者の言い分もわかるが、利用マナーの問題を含め管理する側としてはやり切れない気持ちもある」と管理者の負担への理解を求める。

男性が住む町の「ごみ集積所では、収集に料金がかかる相大」の欄が放置されていたり、可燃やプラスチックなどの分別がなされず交わっていたり、指定の日や時間以外に「みが出される」などの問題が生じ、袋から溢れ落ち、汚れていると訴える。



### 自治会の活動見直しを

ごみ出しを続けられるように、悩みつつ自治会にとどまっている。自治会ではごみ出しや草刈り、側溝掃除などの活動をしている。今求められているのは、ゆるやかなつながり。どれだけ細かい役員が必要か、考えなければいけない。一方で、災害時は協力し合う必要がある。もっとシンプルな自治会であってもいいのではないか。(浜松市北区、看護士女性、54歳)

### ごみ出し難民化が確実

高齢者一人暮らしで障害のある私にとってごみ出しは大げさに言えば命懸け。徒歩2分の集積所まで車で運んでいる。交通量が多い時を避けて5時に出しているが、天気が悪いと行けない。車の乗り降りも困難なので大変時間がかかり、転倒する危険もある。将来ごみ出し難民になることは確実に、戸別収集をしてくださいとごんごんに助かるかと思っている。(浜松市北区、無職女性、70歳)

「非加入者は一切ごみを出してはいけない」としてしまつて地域の分断になる。話し合えば、お互いに理解して譲り合える部分がある。そのためには、「指図する」ではなく、「話し合う」場を設ける必要がある。仲介役として機能してほしい」と訴える。

「非加入者のごみ集積所利用をどうするかは全国的な課題。ごみの自治会も密着してごみ出しを指図するのは、まちづくりのコンサルタント(民間会社)フォード

R&Cの本津陽平代表。水津代表は「各都市部の自治体なら可能だが、それ以外では難しい」と言い、現状ではごみ収集しない地域が多いとみられる。

近年、共働き家庭の増加や定年の延長などで自治会活動が担うことができる人が減っている。水津代表は「従来の自治会活動を続けていくのは困難になる。新たな活動が必要で、どんな形がいいのか、持続可能な自治会活動について考える必要がある」と訴える。

(この連載は、渡辺真由子が担当しました)

## 有料収集 将来に不安



自治会退会とごみ集積所利用の問題を取り上げた本紙七月三十一日付の記事「ごみと自治会」には、ごみ集積所を管理する自治会役員側からも意見が寄せられた。浜松市東区の鈴木清隆さんは「十年前、役員負担が重く、ごみ集積所をやらめ、民間業者に年間七万円を払ってごみを収集してもらっている。『年金暮らし。ごみ集積所をやらせたい』と不安を感じた」と訴える。

### ごみと自治会 退会した元役員

「ごみと自治会」の記事は、自治会退会が増えている。市の担当者は「集積所のルールとして、浜松市の男性が『自治会』で、利用を拒否された場合『ごみ出し』の退会を申し入れたら、『ごみ集積所』清掃センターなどに持ち込めば、民間業者が有料で収集してもいい」と答えた。

「ごみと自治会」の記事は、自治会退会が増えている。市の担当者は「集積所のルールとして、浜松市の男性が『自治会』で、利用を拒否された場合『ごみ出し』の退会を申し入れたら、『ごみ集積所』清掃センターなどに持ち込めば、民間業者が有料で収集してもいい」と答えた。

「ごみと自治会」の記事は、自治会退会が増えている。市の担当者は「集積所のルールとして、浜松市の男性が『自治会』で、利用を拒否された場合『ごみ出し』の退会を申し入れたら、『ごみ集積所』清掃センターなどに持ち込めば、民間業者が有料で収集してもいい」と答えた。



ごみ収集費として、毎月6000円かかる」と話す鈴木清隆さん(浜松市東区)

### 退会避けるべきだ

高齢であるほど自治会からの退会は避けるべきだ。災害時は特に高齢者が最後に頼るのは地元の自治会だから。先日の台風15号の被害でも地域のつながりの大切さを身に染みて感じた。地元の祭りへの寄付や町内の清掃活動など、自治会としての出費はあるので、活動はできなくても自治会費だけは納めておくべきだ。自分だけがこのような経費を負担しないというのはおかしいと思う。(静岡市清水区、会社員男性、59歳)

### 規律を守るならOK

私が住んでいる町のごみ集積所は、あくまで任意の利用者の集まりが、それぞれ設置管理しており、自治会はごみネット提供などの支援をしているに過ぎない。そのため、自治会に加入していないからといって、ごみ出しを拒否されることはなく、掃除当番をやるなど、その集まりの規律にのっとっていただければごみ出しをすることは可能である。(浜松市、無職男性、67歳)

中日新聞記事より  
 上 11月13日朝刊1面 ↑  
 右 11月15日朝刊30面 →

# 日野市「ごみ改革」

## 4 ごみ減量・リサイクルを進めるための方策

### (1)収集方式の見直し ダストボックス収集方式から原則戸別収集方式へ

昭和44年に導入したダストボックス方式は、「24時間いつでも何でも出せる」市民にとっては便利な方法でした。一方、分別・資源化に不適合、設置場所周辺の生活環境が悪化、交通の支障になるなどの問題点がありました。

戸別収集方式に変更後は、敷地内に出すことで、排出者が収集されるまで管理するようになりました。ダストボックスと違って目につくので、分別も徹底されるようになりました。とくに、資源物を戸別収集することにより、重い新聞などを拠点まで運ばなくてもよくなり、出しやすくなりました。



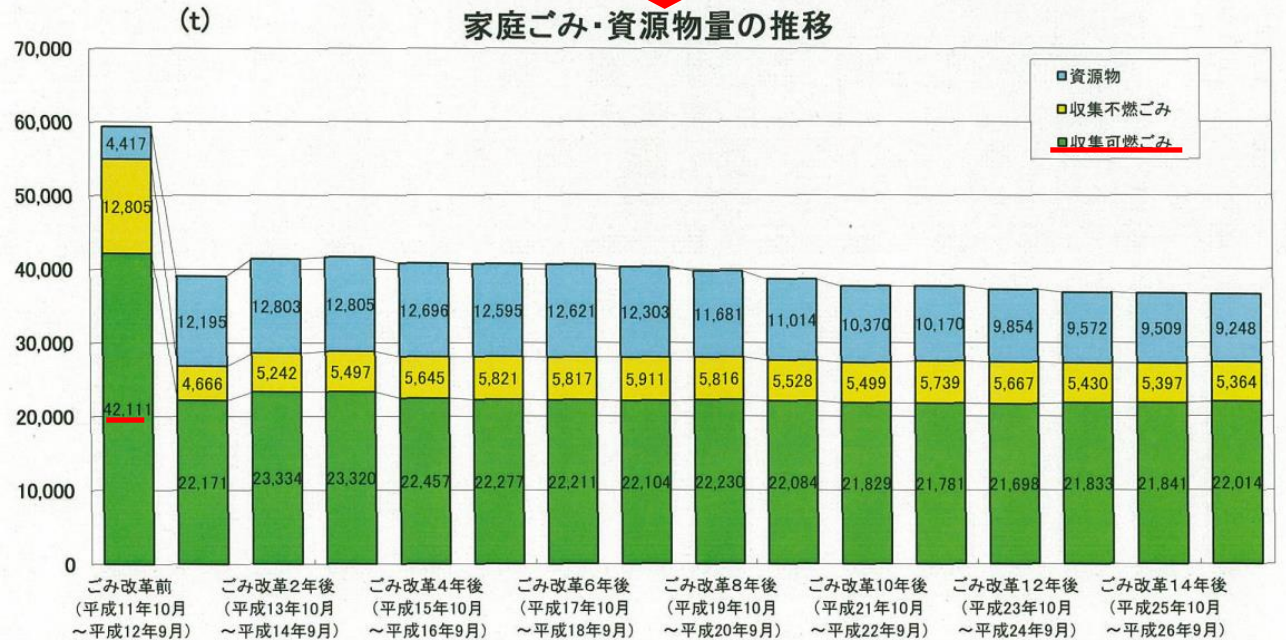
### (2)収集費用の住民負担 有料指定袋制による有料化

ごみ出しには、市が指定する有料ごみ袋を使用していただくことになりました。ごみを減らせば減らすほど負担が少なくてすむ、分別をして資源物にまわすと負担が少なくてすむということから、ごみ減量に効果的な経済的手法として導入しました。

このごみ袋の価格は、全国的に見ても、トップランクに位置する高さです。この価格は、最もごみ減量に効果的だと考えられる価格として、設定したものです。1世帯当たり月500円の負担だと、負担になりすぎず、かつ、ある程度負担に感じてもらえる額だと見込みました。

1世帯あたり月500円の負担÷12回（可燃・不燃）＝約40円（中袋20リットル）

戸別回収＋有料化導入後は収集可燃ごみ半減。現在も維持。単なる有料化と減量訴求という従来の施策の延長線ではここまでの減量は達成できないのではないか？



# 10月15日サーラ音楽ホール周辺混雑



浜松駅からの満員のチャーターバスが停留所に停まり、全員が降車するまで5分くらいこのままの状態でした。

この停留所はバスベイがなく、左カーブなので後続車は右車線に出て追い抜くこともできない状態でした。